

# 檀ふみの 文学「おと」 散歩

～言葉と音のある風景～



天羽明恵  
(ソプラノ)



高橋健介  
(ピアノ)



浦久俊彦  
(ナビゲーター)

TALK1.檀ふみが語る「音楽とわたし」

TALK2.檀ふみが語る「文学と音楽」

ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第4番ト長調 作品58より“テーマ”

シューマン：子供の情景 作品15より第7番“トロイメライ”

シューマン（リスト編）：献呈（歌曲集「ミルテの花」より）

朗読 サマセット・モーム『キジバトのような声』より

ワーグナー：楽劇《トリスタンとイゾルデ》より“イゾルデの愛の死” 他

※順不同 ※演奏曲・内容は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

檀ふみ  
(お話/朗読)

2026年

6月2日(火)

14:00開演  
(13:15開場)

大田区民ホール・アプリコ 大ホール

JR京浜東北線・東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩3分  
京急「京急蒲田駅」西口から徒歩7分

(1階席のみ利用)

全席指定(税込) 一般 3,500円

※小学生以上入場可能  
※車椅子席(4席)をご希望のお客様はお電話か窓口でお申しください。介添えお一人のみ、お隣にパイプ椅子をご用意します(無料)

オンライン 3月11日(水)12:00～  
オンラインチケット(24時間対応)  
<https://www.ota-bunka.or.jp/>

※発売日から公演前日19:00まで  
座席をご予約いただけます(残席がある場合)



電話発売 3月16日(月)10:00～  
大田区文化振興協会チケットセンター  
TEL.03-3750-1555  
(10:00～19:00)

4/14(火)から12:00～17:00になります

窓口発売 3月17日(火)10:00～  
各館窓口 アプリコ(大田区蒲田5-37-3)  
大田区民プラザ(大田区下丸子3-1-3)  
文化の森(大田区中央2-10-1)

※上記3館は窓口販売のみとなります。電話予約は受けません。  
※電話・オンライン発売にて予定枚数終了した場合、窓口販売は  
行いません。

# 第4弾!本と音楽の出逢いは 「朗読」と「音楽」そして「おはなし」

聴く人の心をとらえて離さない、俳優・檀ふみによる朗読を中心に  
ゆったり贅沢な時間をお届けします。  
サマセット・モームの作品などから、インスパイアされた音楽を奏でるのは、  
軽やかで明るく、優美さ溢れるソプラノ歌手・天羽明恵  
卓越した演奏で信頼高いピアニスト・高橋健介  
檀ふみとのトークをナビゲートするのは、文筆家・浦久俊彦  
アプリコでしか、味わえない至福の時をお過ごしください。



## 檀ふみ (俳優)

DAN Fumi

映画『男はつらいよ 寅次郎純情詩集』『山桜』『春を背負って』『轢き逃げ—最高の最悪な日—』、ドラマ『日本の面影』『藏』『功名が辻』『花燃ゆ』『セミオトコ』『盤上の向日葵』他、数多くの作品に出演。

『N響アワー』の司会では楽しく伝えたことで、クラシック音楽の敷居を下げたと言われた。FMラジオ『N響ザ・レジェンド』ではNHK交響楽団の過去のアーカイブから、選りすぐりの名演奏を伝えてきた。自身も大のクラシック音楽やオペラのファンでもある。『新日曜美術館』の司会では美術の楽しさを、『日めくり万葉集』の語りでは古典の素晴らしさを伝えてきた。エッセイも好評で、『ああ言えばこう食う』は第15回講談社エッセイ賞を受賞。



## 天羽 明恵 (ソプラノ)

AMOU Akie, Soprano

リリックな声で聴衆を魅了し、内外で高い評価を得ているソプラノ歌手。1995年第6回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。同年、新人の登竜門として知られるラインスベルク音楽祭で、『ナクソス島のアリアドネ』のツェルビネッタをクリスティアン・ティーレマンの指揮で歌い欧州デビュー。ソニア・ノルウェー女王記念第3回国際音楽コンクールに優勝。その後、ドイツを拠点として、ザクセン州立歌劇場、ベルリン・コーミッシェ・オーパーなど、ヨーロッパ各地の歌劇場や音楽祭のオペラなど数多く出演。国内でも、新国立劇場、サントリーホール・ホールオペラや、主要オーケストラの定期公演にソリストとして出演している。東京オペラNEXT理事。若手歌手のサポートや解説付きオペラ公演のプロデュース等を行い、オペラの啓蒙活動にも積極的に取り組んでいる。ロッシーニ協会運営委員。

リリックな声で聴衆を魅了し、内外で高い評価を得ているソプラノ歌手。1995年第6回五島記念文化賞オペラ新人賞受賞。同年、新人の登竜門として知られるラインスベルク音楽祭で、『ナクソス島のアリアドネ』のツェルビネッタをクリスティアン・ティーレマンの指揮で歌い欧州デビュー。ソニア・ノルウェー女王記念第3回国際音楽コンクールに優勝。その後、ドイツを拠点として、ザクセン州立歌劇場、ベルリン・コーミッシェ・オーパーなど、ヨーロッパ各地の歌劇場や音楽祭のオペラなど数多く出演。国内でも、新国立劇場、サントリーホール・ホールオペラや、主要オーケストラの定期公演にソリストとして出演している。東京オペラNEXT理事。若手歌手のサポートや解説付きオペラ公演のプロデュース等を行い、オペラの啓蒙活動にも積極的に取り組んでいる。ロッシーニ協会運営委員。



## 高橋 健介 (ピアノ)

TAKAHASHI Kensuke, Piano

東京藝術大学楽理科卒業。同大学大学院音楽研究科音楽学専攻修了。聖徳大学大学院にてモーツァルトのレチタティーヴォ・セッコに関する論文で博士号(音楽)を取得。2022年より新国立劇場の音楽スタッフとして、ピアニストおよび副指揮者として複数のプロダクションに参加している。2014年より兵庫県立芸術文化センターのオペラ公演(佐渡裕指揮)にコレペティトゥアとして携わる。2016年までオペラアカデミー in S.アマデウスに在籍し、秋山和慶指揮による公演などを2台ピアノで行う。また、比企交響楽団をはじめ、複数のオーケストラを指揮。二期会オペラ研修所講師、沖縄県立芸術大学非常勤講師。

東京藝術大学楽理科卒業。同大学大学院音楽研究科音楽学専攻修了。聖徳大学大学院にてモーツァルトのレチタティーヴォ・セッコに関する論文で博士号(音楽)を取得。2022年より新国立劇場の音楽スタッフとして、ピアニストおよび副指揮者として複数のプロダクションに参加している。2014年より兵庫県立芸術文化センターのオペラ公演(佐渡裕指揮)にコレペティトゥアとして携わる。2016年までオペラアカデミー in S.アマデウスに在籍し、秋山和慶指揮による公演などを2台ピアノで行う。また、比企交響楽団をはじめ、複数のオーケストラを指揮。二期会オペラ研修所講師、沖縄県立芸術大学非常勤講師。



## 浦久俊彦

URAHISA Toshihiko

文筆家、文化芸術プロデューサー、軽井沢本の森館長、一般財団法人欧州日本藝術財団代表理事、愛知県教育委員会教育アドバイザー。2021年3月、サラマンカホール音楽監督として企画した『ぎふ未来音楽展2020』が、サントリー芸術財団第20回佐治敬三賞を受賞した。著書に『138億年の音楽史』(講談社)、『フランス・リストはなぜ女たちを失神させたのか』『悪魔と呼ばれたヴァイオリニスト』(以上、新潮社)、『オーケストラに未来はあるか(指揮者・山田和樹との共著)』(アルテスパブリッシング)、『リベラルアーツ〜「遊び」を極めて賢者になる』(集英社インターナショナル)など。最新刊は『音楽家は本を読む 浦久俊彦の乱読道場』(アルテスパブリッシング)。

文筆家、文化芸術プロデューサー、軽井沢本の森館長、一般財団法人欧州日本藝術財団代表理事、愛知県教育委員会教育アドバイザー。2021年3月、サラマンカホール音楽監督として企画した『ぎふ未来音楽展2020』が、サントリー芸術財団第20回佐治敬三賞を受賞した。著書に『138億年の音楽史』(講談社)、『フランス・リストはなぜ女たちを失神させたのか』『悪魔と呼ばれたヴァイオリニスト』(以上、新潮社)、『オーケストラに未来はあるか(指揮者・山田和樹との共著)』(アルテスパブリッシング)、『リベラルアーツ〜「遊び」を極めて賢者になる』(集英社インターナショナル)など。最新刊は『音楽家は本を読む 浦久俊彦の乱読道場』(アルテスパブリッシング)。

# 大田区民ホール・アプリコ

東京都大田区蒲田5-37-3 TEL:03-5744-1600 FAX:03-5744-1599  
JR京浜東北線・東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩3分  
京急「京急蒲田駅」西口から徒歩7分  
駐車場: 区営アロマ地下駐車場 30分/200円

ota\_bunka otabunkaart otabunkaart  
大田区文化振興協会 大田区文化振興協会

